

■ 気象情報を入手しましょう！

自ら気象情報を収集し、避難の準備をすることが大切です。大雨の際には気象情報に注意しましょう。まずはテレビやラジオをつけて情報に注意しましょう。大雨洪水警報など気象警報が発表された際には特に気象情報に注意が必要です。また、インターネットなどを用いることでより多くの情報を取得できます。

■ 静岡県サイポスレーダー(<http://sipos.shizuoka2.jp/sipos/index.html>)

- 雨量や川の水位の情報、注意報警報などの発表状況、天気予報など多くの情報を一括して収集しやすいホームページです



▲ トップページ

▲ 観測された雨量や水位をグラフで見ることができます

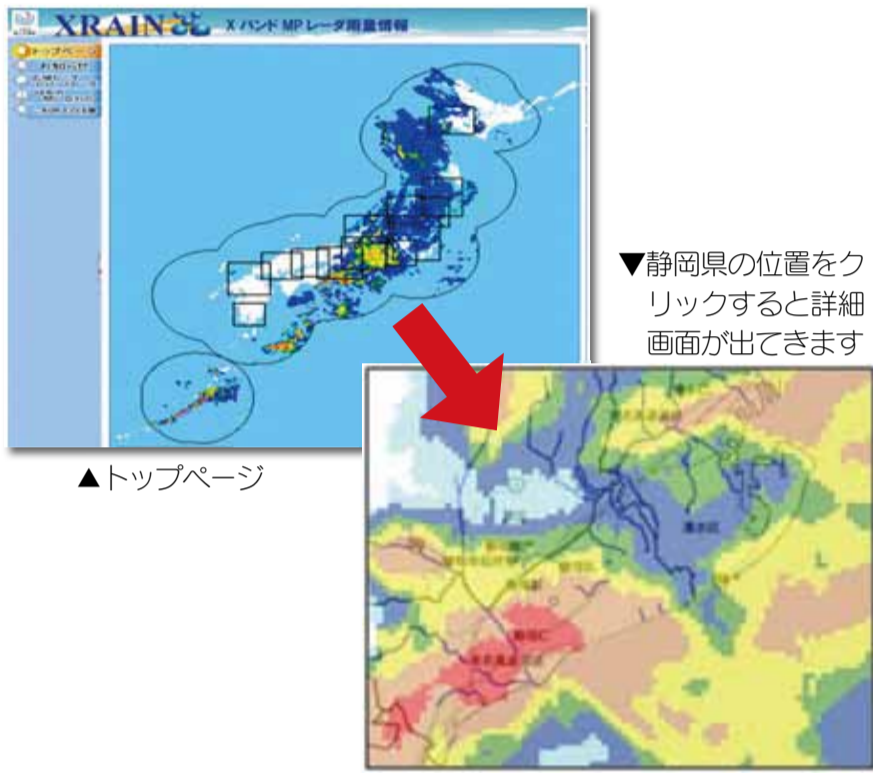
◀ 翌日までの1時間ごとの降水量予測を見ることができます

■ 気象庁ホームページ (<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)

- 天気予報、注意報警報などの発表状況、降雨予測、レーダー雨量、台風情報、気象衛星画像などさまざまな気象情報を収集できます

■ 国交省 Xバンドレーダー (<http://www.river.go.jp/xbandradar/auth/>)

- リアルタイムで雨の強さや雨雲の動きを確認することができます。降雨予測が難しい近年の異常気象に対して、リアルタイムで雨を観測する情報は非常に重要です
- 今降っている雨が250m四方のメッシュ(格子)で時間雨量ごと色分けされて表示されます。強い雨の領域に動きが無く、同じ場所に留まっているケースなどは特に注意が必要です



▲ トップページ

▼ 静岡県の位置をクリックすると詳細画面が出てきます

水害・土砂災害 避難に関する

Q & A

Q 避難するときはどこに避難してもいいのですか？

A 開設準備のできた避難所に避難してください。避難所となる公民館やコミュニティ防災センター、小中学校体育館などはハザードマップでご確認ください。開設準備のできた避難所は、同報無線や市ホームページ、テレビのデータ放送、ラジオ放送、やいづ防災メール、緊急速報メールなどによりお知らせします。

Q 避難所に避難する場合は、何を持って行けばいいのですか？

A 非常品の持ち出し品については、3ページの「非常品の持ち出し品を用意しましょう」を参考にしてください。例えば、避難所には食料品がありませんので、当面の食料や赤ちゃんのいる家庭では粉ミルクとお湯などを忘れないようにしましょう。また、寒くない服装で避難しましょう。

Q 高齢者の1人暮らしで、台風が来ると心配なのですが。

A 台風などに備えて、事前に地元の自主防災会の役員の人などに避難などの相談をしておいてください。

Q 近くの河川の水位がどのくらい知りたいのですが。

A ご家庭のテレビで「河川・雨量情報」を確認することができます。テレビ番組を視聴中にリモコンの「dボタン」で、地上デジタル放送のデータ放送の画面に切り換えると、大井川、瀬戸川、朝比奈川、木屋川、栃山川の河川の水位がリアルタイムで確認できます。

Q 気象情報の「注意報」・「警報」・「特別警報」の違いを教えてください。

A 気象庁は、大雨や強風などによって災害が起こる恐れのあるときは「注意報」、重大な災害が起こる恐れのあるときは「警報」、さらに、重大な災害が起こる恐れが著しく大きいときは「特別警報」を発表して注意や警戒を呼び掛けています。
なお、「特別警報が発表されない」は、「災害が発生しない」ではありません。また、各情報は市町村ごとに発表されます。

Q 隣の市では避難勧告が発令されているのに、焼津市では発令されていないのはなぜですか？

A 雨量の状況や河川の水位状況など焼津市の判断基準により、市民の皆さんに情報をお知らせしています。河川の整備状況や地形などにより、各市町で避難判断の基準は違います。